優秀賞（居室部門）

タイトル　通り土間のある玄関

タイプ　持家一戸建

講評　住宅内に土間を取り込む手法は、「着想」から「定着」の段階へステップアップしているようだ。土間の先に外の風景が見通せる作りは、伝統的な町家を思わせる。しゃれた動線計画と蓄熱暖房機も住みやすさに貢献するだろう。

リフォーム前後の写真

リフォームの動機／設計・施工の工夫点／施主の感想　など

《リフォームの動機》

敷地を挟んで裏手にある景色の良い公園を、訪ねて来た方にも見えるような玄関を作りたい。

《設計・施工の工夫点》

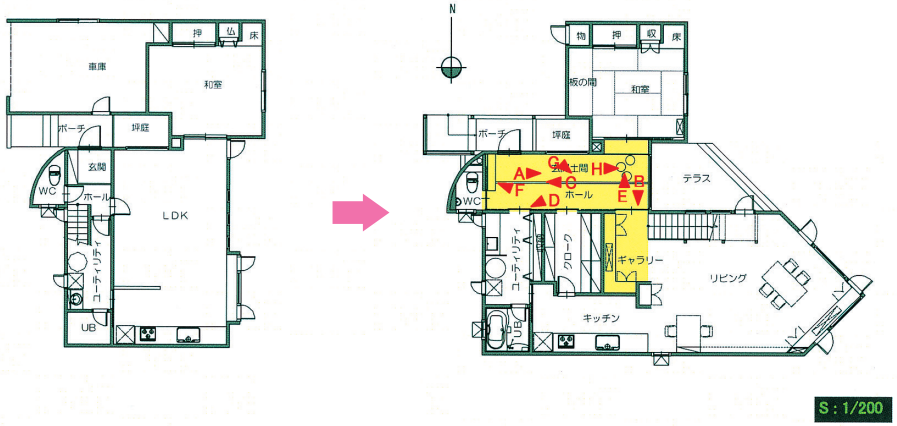
家の顔となる玄関であるから、“おもてなしの心”と“つなぐ”をテーマに取り組んだ。「外と内をつなぐ、部屋と部屋をつなぐ、住んでいる者と来訪者をつなぐ」ように、ポーチはもちろん、和室、ギャラリー・リビング、各水廻り、キッチンへと通じるクロークへと、どこへでもアクセスできるようにした。来訪者が玄関ドアを開けると目に飛び込んでくる細長い土間を、その先に外の景色を取り込むように大きな窓を設置した。土間に敷かれた飛び石を通り、離れのような和室へ。まるで旅館に来たよう。リビングへ行く手前には玄関からも見ることの出来るギャラリーを。これは陶芸が趣味と言う施主の言葉から提案した。要望をベースに、各所に“見せる”を盛り込んだ設計。

《施主の感想》

訪ねて来た皆さんが、ダイナミックな土間と外の景色に驚き、ついつい長話しをしてしまうんですよ。

特に配慮した住宅性能：大きな土間は床冷えするので、電気を節約できる深夜電力を利用する蓄熱暖房機を設置。部屋をまたぐ各間仕切り建具は敷居がなく、ライン引き手は床から天井までどこでも手をかける事のできるユニバーサルでザインに。

データ

所在地	北海道江別市	構造／築後年数	在来木　造／　13　年
該当工事面積	20　m²／総工事床面積　178.92　m²	該当部分工事費	500　万円／総工事費　2,080　万円
居住者構成	15歳以上65歳未満：　2　人／65歳以上：　人／15歳未満：　人／ペット：		
設計会社	(株)北王	担当者	多田　えりな
施工会社	同上	担当者	村川　政宏

リフォーム前　リフォーム後